

児童人口の動向

1 コーホート変化率法による推計結果

子ども・子育て支援事業計画の期間（平成27年～31年）の児童人口（0～11歳）について、平成21年～25年の各年4月1日現在の「住民基本台帳人口」を用いて、「コーホート変化率法※」で推計を行いました。

表1 0～11歳の各歳別人口の推移

年齢	実績						推計						
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	21 → 25 増減	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	25 → 31 増減
0	71	62	61	61	56	-15	55	59	59	60	59	58	2
1	53	71	64	60	62	9	57	56	60	60	61	60	-2
2	83	52	78	55	60	-23	62	57	56	60	60	61	1
3	67	77	52	78	56	-11	60	62	57	56	60	60	4
4	70	66	81	49	84	14	57	61	64	59	58	62	-22
5	80	66	67	82	48	-32	84	57	61	64	59	58	10
小計	424	394	403	385	366	-58	375	352	357	359	357	359	-7
6	93	76	68	69	79	-14	48	84	57	61	64	59	-20
7	88	89	74	65	70	-18	77	46	81	55	59	62	-8
8	83	87	90	77	66	-17	71	78	47	83	56	60	-6
9	89	82	84	87	78	-11	65	70	77	46	81	55	-23
10	85	87	77	86	84	-1	76	63	68	75	44	78	-6
11	92	88	89	75	89	-3	85	77	64	69	76	45	-44
小計	530	509	482	459	466	-64	422	418	394	389	380	359	-107
合計	954	903	885	844	832	-122	797	770	751	748	737	718	-114

※「コーホート」とは、同じ年（又は同じ期間）に生まれた人々の集団のことを指し、各コーホートについて、過去における実績人口の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法で、推計するものが比較的近い将来の人口であり、変化率の算出基礎となる近い過去に特殊な人口変動がなく、また推計対象となる近い将来にも特殊な人口変動が予想されない場合は、比較的簡便なこの方法を用います。

表 2 年齢区分別人口の推移

年齢	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	21 → 25 増減	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	25 → 31 増減
0 歳	71	62	61	61	56	-15	55	59	59	60	59	58	2
1～2 歳	136	123	142	115	122	-14	119	113	116	120	121	121	-1
3～5 歳	217	209	200	209	188	-29	201	180	182	179	177	180	-8
6～8 歳	264	252	232	211	215	-49	196	208	185	199	179	181	-34
9～11 歳	266	257	250	248	251	-15	226	210	209	190	201	178	-73